



# 住み続けられるまち武蔵野へ!

## Report

vol. **1**  
2021年8月22日

〒180-0006  
武蔵野市中町1-2-3 ミタカハイム501  
TEL 0422-50-0696 FAX 0422-50-0697  
livable.musashino@gmail.com  
https://musashino-citizen.com



### 松下玲子市長インタビュー



### 武蔵野市長 松下玲子【Reiko Matsushita】

1970年 愛知県名古屋生まれ（50歳）  
1993年 実践女子大学文学部卒業・サッポロビール入社  
2004年 早稲田大学大学院経済学研究科修了  
2005年・2009年 武蔵野市選挙区で都議会議員選挙に当選  
2013年・2017年 都議選に再挑戦も次点で惜敗  
2017年10月 武蔵野市長選挙に当選  
現在武蔵野市長として奮闘中

## いのちを守り育む武蔵野を!

### 松下市政1期目の振り返りとさらなる未来へ

—今日は、松下玲子市長に1期目4年間の市政を振り返ってお話をお聞きしたいと思います。先日の市長選で市民に約束された公約は実現できましたか？

保育園の待機児童をゼロにできました。当初は難しい問題にも直面しましたが、市長の決意が大切だと考えて、地域の皆さまにご理解いただけるよう全力を挙げ、4年間で認可保育所を14か所新設したのです。また18歳までの子どもの医療費無償化も、来年度から全面的に始まります。

高齢者福祉では地域での福祉サービスの担い手を育てるための人材育成センターや、福祉総合相談窓口を開設し、障がい者福祉では市内初となる入所施設「わくらす武蔵野」を開設しました。このように、基本的には公約を実現できたと思っています。（裏面に4年間で実現した主な施策のリストを掲載しました。是非ご覧ください。）

—昨年初めから、世界中が新型コロナウイルスという困難に直面しています。これに対する武蔵野市政の取り組みはどうですか。

当初ワクチン接種の予約が取りづらいうという市民の方からの声もいただきましたが、武蔵野市医師会の全面的な協力の下、接種は進んでいます。暮らしと地域を守るために、全住市民に郵送配布した5千円のくらし地域応援券は、9割以上の方々に活用頂けました。13億3千万円の都市計画税減税は、これに連動して吉祥寺の商店街の地代や家賃が減額され、街の経済を守る一助になったのではないのでしょうか。

また、井の頭公園をオリンピックのバブルックビューイング会場とする東京都の計画に対し、感染拡大防止のために反対を申し入れ、多くの賛同を得て中止につながりました。これからもブレずに、是は是、否は否として国や都に発信していきます。

—松下さんは、市政にとって何が大切だと考えていますか。

コロナ対応の最前線の一つは保健所ですが、国と東京都の方針で2004年に武蔵野市を含む多摩6市の保健所はすべて多摩府中保健所に統合されました。そのため、今回、武蔵野市内の感染者の状態を市が把握できないということが起きました。あまりの業務量の多さに、多摩府中保健所が対応できない状況もあったようです。「自助・共助で足りないところだけ公が助ける」「民間委託の方が効率がいい」としてどんどん公共の機能を減らしたことが、コロナ禍での保健所や医療の逼迫を招きました。

このことを通じ、保健所だけでなく、他の分野、たとえば保育園や図書館でも、市民の命や暮らしを守り、育むための公共（市）の役割を深く自覚し、施策として発展させていきたいと考えています。

—次号では、松下さんが取り組もうとしている次なる目標についてお聞きします。

## 住み続けられるまち 武蔵野へ！

# 松下市政1期4年間の主な実績



### コロナ禍から命と暮らしを守るまち

- 「武蔵野市暮らし地域応援券」発行（市民1人あたり5千円）
- 2021年度都市計画税減税（総額13億3千万円）
- 「中小企業者等緊急支援金」給付（最大60万円）
- 「商店会活性出店支援金」給付（最大60万円）
- 「子ども子育て支援特別給付金」（児童1人につき10万円）



### 子ども子育て応援宣言のまち

- 18歳までの医療費無償化（完全無償化は2022年度から）
- 認可保育所14か所新設で待機児童ゼロを達成
- 保育施設の使用済み紙オムツの回収
- 全市立小中学校体育館へのエアコン設置
- 全市立小中学生に学習者用タブレット型パソコン配布
- 不登校生徒のための「むさしのクレスコーレ」開設



### ひとりでも安心して暮らせるまち

- 福祉総合相談窓口の開設
- 看護多機能型施設「ナースケアたんぼぼ」開設
- 老健施設他「サンセール武蔵野」開設
- 障がい者入所施設「わくらす武蔵野」開設



### 脱原発、脱炭素、緑あふれるまち

- 新クリーンセンターの建設事業完成
- 環境啓発施設「むさしのエコreゾート」開設
- 「エネルギー地産地消プロジェクト」開始
- 市内JR3駅の駅前に閉鎖型喫煙所設置
- 「武蔵野市緑の基本計画」改定
- 「吉祥寺東町農業公園」開設



### 災害に備える安心・安全なまち

- 小型街路灯LED化事業
- LINEを活用した道路通報システムの導入
- 「武蔵野市都市計画マスタープラン」改定
- 「NEXT吉祥寺2021」策定
- 自転車駐輪場2時間無料制度導入と一時利用枠拡大



### 多様性を認め合い、平和と文化を育むまち

- 「武蔵野市文化振興基本方針」策定
- 性の多様性を尊重する「レインボームサシノシ宣言」
- 長崎市への青少年平和交流派遣団の派遣再開
- クラウドファンディング活用促進事業



### より進んだ市民参加に挑戦するまち

- 「武蔵野市自治基本条例」制定
- 「第六期長期計画」策定
- 「市民と市長のふれあいトーク」15回実施
- LINEを活用した市政情報の発信



### 個性かがやく魅力と活力のあるまち

- 「第二期武蔵野市産業振興計画」策定
- 「武蔵野市ふるさと応援寄付制度」開始
- コンテンツを活用した新しい連携事業の実施
- 「都市型認定農業者制度」開始



### 健全財政を市民のために活かすまち

- 桜堤に最新式学校給食調理場完成
- 市立小中学校の建て替えに着手（一中・五中から）
- 子どもたちの声を活かした公園遊具改修



より詳細な内容の「政策パンフレット」も作成しています。  
livable.musashino@gmail.comまでお問い合わせください。

入場無料  
要予約  
定員あり

## 住み続けられるまち武蔵野へ！ 市民集会のご案内

- 【日時】 2021年9月24日（金）午後7時～
- 【場所】 武蔵野公会堂ホール（吉祥寺駅公園口徒歩2分）
- 【弁士】 松下玲子（武蔵野市長）、尾崎治夫（東京都医師会会長）他
- 【予約】 住所・氏名・電話番号を記載の上メール（livable.musashino@gmail.com）  
またはFAX（0422-50-0697）でお申し込みください。



※ ご参加にあたっては感染症予防対策への協力をお願いします。  
また感染の拡大状況によっては集会が中止となる可能性があります。予めご了承ください。

